

地域密着型金融の取組み状況（20年4月～21年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	<p>【大項目】ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</p> <p>【小項目】事業再生支援</p>
2. タイトル	福井県中小企業再生支援協議会との連携
3. 動機（経緯）	取引先の事業再生支援において福井県中小企業再生支援協議会と連携しランクアップを図る。
4. 取組み内容	事業再生を図り経営改善計画を策定する際、中小企業再生支援協議会の専門的な知識・機能を活用しランクアップを図る。取引先が協議会へ行く際は当金庫職員も同行している。
5. 成果（効果）	2次案件への取り上げにはならなかったが2先が、中小企業支援機構にて経営改善計画を策定した（平成20年7月、平成21年2月）。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <p>中小企業診断士等の専門家が企業を分析した中、作成した改善計画であり改善の可能性が高いと思われる。</p> <p>【今後の課題】</p> <p>厳しい経営環境が続いており、随時モニタリングを実施することが必要であります。</p>

地域密着型金融の取組み状況（20年4月～21年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	【大項目】ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化 【小項目】事業承継支援
2. タイトル	事業承継セミナーの開催
3. 動機（経緯）	現在、取引先からの具体的な相談事例はないが、事業を継続する以上、必ず発生する事業承継について知識を深める必要がある。
4. 取組み内容	事業承継についての知識を高めるため専門家によるセミナーが必要と考え独立行政法人 中小企業基盤整備機構による「中小企業事業承継セミナー」を機構より専門講師を招き当金庫にて開催しました（平成20年9月11日開催）。
5. 成果（効果）	お客様34名、当金庫職員31名が参加し事業承継セミナーを開催し事業承継についての知識向上を図りました。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	【評価】 後継者問題のため事業を廃業する中小企業者がいる中、事業承継セミナーを開催したことは大いに意義があったと考えています。 今後も、知識習得に努め、相談があった際は積極的に協力する方針です。

地域密着型金融の取組み状況（20年4月～21年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	<p>【大項目】ライフサイクルに応じた取引先企業の支援強化</p> <p>【小項目】経営改善支援</p>
2. タイトル	若手の経営者及び後継者の育成
3. 動機（経緯）	将来、地元経済をリードしていく地元企業の若手経営者、幹部職員を会員とし相互間の啓発及び親睦を目的として「えちしん経済懇話会」の設立。
4. 取組み内容	<p>地元経済の安定には中小企業金融の円滑化と同時に取引先の財務内容の健全性維持が必要であり、昨今の厳しい経済環境を勝ち抜くため、経営コンサルティング会社と契約（平成20年8月）し講師の派遣を受け若手経営者や後継者の経営能力の向上を図るための勉強会を開催しています。</p> <p>平成20年 8月20日 プレセミナー 参加者 34名 平成20年 10月29日 第1回セミナー 参加者 30名 平成21年 2月16日 第2回セミナー 参加者 28名 平成21年 4月 9日 第3回セミナー 参加者 31名</p> <p>年3回開催します。その他、コンサルティング会社より月3回、会員あてに経営情報の提供が行われています。</p>
5. 成果（効果）	現会員数は32名となっており、今後も継続して勉強会を行うことで、不況に強い堅固な体力を持つ企業の育成と将来の地元経済の安定を図っています。
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <p>早期に効果が確認できることではありませんが、若手の経営者や後継者の経営能力の向上を図る勉強会は、今後も継続することにより効果が期待できると考えています。又、当セミナーには当金庫職員も参加し情報交換をすることで取引先の状況の把握や信頼関係の構築を図っています。</p>

地域密着型金融の取組み状況（20年4月～21年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	<p>【大項目】 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底</p> <p>【小項目】 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資への取組み</p>
2. タイトル	機械設備を担保としたABL等
3. 動機（経緯）	<p>動産である機械設備を担保として活用し、不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資に取組み取引先の金融の円滑化を図る。</p>
4. 取組み内容	<p>担保保証に過度に依存しない融資商品の取組みとして、取引先が事業に供している設備を担保とするしんきんMEサポート（設備担保信用補完制度）推進を図る。</p> <p>売掛債権担保融資（信用保証協会付）を推進する。 信用保証協会の利用を推進する。 事業からのキャッシュフローを重視した融資審査を行う。</p>
5. 成果（効果）	<p>機械設備導入にあたり、導入する機械設備を担保とし、しんきんMEサポート利用による貸出に取組みましたが（平成20年7月）、成約に至りませんでした。</p>
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】 今回は、成約に至らなかったものの、今後もしんきんMEサポートの利用を推進していきます。</p>

地域密着型金融の取組み状況（20年4月～21年3月）

（金融機関名 越前信用金庫）

1. 項目	<p>【大項目】地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献</p> <p>【小項目】地域活性化につながる多様なサービスの提供</p>
2. タイトル	地元商工会議所との連帯とビジネスマッチング等
3. 動機（経緯）	地元商工会議所と連携した情報提供によるビジネスマッチングやしんきんビジネスフェアの取引先への周知を継続して取組む。
4. 取組み内容	<p>全国信用金庫協会からのビジネスマッチング情報を会議所へ提供し商工会議所広報に掲載。</p> <p>しんきんビジネスフェアへの参加を推奨し、ビジネスマッチング機会を提供する。</p> <p>大野・勝山市内店舗のロビーに商工会議所情報コーナーを設置し情報提供をする。</p> <p>大野・勝山商工会議所主催の創業セミナーに講師を派遣（平成21年2月）。</p>
5. 成果（効果）	<p>会議所広報掲載のビジネスマッチング情報について問合せが1件ありました（平成21年2月）。成約には至らなかったが今後も継続することで成約になればと考えています。</p> <p>しんきんビジネスフェアの今年度当金庫取引先の出展者11先（昨年9先）、見学者39名（昨年23名）となり参加人数は増加し1先商談が成約となりました。</p>
6. 21年3月までの取組み状況に対する評価及び今後の課題	<p>【評価】</p> <p>今後もビジネスマッチングの情報・機会を継続的に提供し、事業の拡大に結び付けばと考えています。</p>